

テーマ	子どもが意見を述べる場の提供
区市町村	大田区
児童館名	本蒲田児童館
活動名	こども会議
目的	子どもたちが自分たちでルールを決め、そのルールを大切に経験を通じて、子どもたちの自主性・自立性・主体性を培う。
主な対象	小学生
活動の経緯 実践内容	<p>〈活動の経緯〉 児童館では、子どもたちの自主、自立、主体性の発展を考え「こども会議」をプログラムとして行っている。</p> <p>〈実践内容〉 平成25年5月15日（水） 第一回目の子ども会議を開催 小学生27名参加。司会及び記録係は指導員が行った。 「皆で児童館のルールを考える」を議題として、子ども会議の趣旨について説明後、自由に意見を求めた。 →子どもたちにとって、自分たちで児童館のルールを考えていくというのは新しい体験だった。平成29年1月からは司会、書記は子どもたちが立候補して努めている。</p> <p>子どもたちから上がる意見は… ①自分たちが遊んでいるゲームのルールについて ②館内の一般的なルールについて ③館内を離れて近所の公園などの遊び場でのこと 以上3つに大きく分かれた。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>当初は自己中心的な意見が多く、自分にとっての不利を有利にしようとする発言が目立ったが、そこに対する反対意見も出てきた。話し合いを重ねていくうちに、自分だけでなく、他者を考える意見も出るようになってきた。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>卓球ができるのは2年生以上と決まっていたが、1年生で卓球をやりたいと思う子ども達が議題に挙げた。</p> </div> <p>例：卓球に関しての話し合い</p> <p>等、何回も話し合い、多数決を取るが決着がつかなかった。3月の会議で、1年生が「今の僕らは出来なかったけど、自分たちの時間が短くなっても来年の1年生には卓球ができるようにしてほしい」との発言があった。その結果、新年度より1年生も参加することが出来るようになった。</p> <p>例：館内以外にも目を向けた発言 「近隣の公園にゴミが落ちていてよくない。みんなでお掃除をしたらどうか？」という提案を受けて、平成26年に「児童館キレイにし隊！」という、毎週土曜日にゴミ拾いをする活動が開始。初回が平成26年の1月25日、今に続いている。</p>
活動の経緯 実践内容	

<p>効果や課題</p>	<p>〈課題〉</p> <p>○一般来館者は自由に出入りができ、数ある遊び場の一つとして児童館を利用している。ルールに合わせるのが嫌ならば外の遊び場を選択することができるため、一般児童は子ども会議への出席率が低くなっている。</p> <p>○学童児童は会議の中心になっているが、施設の特徴として1・2年生児童が大半を占めており、2年サイクルで子どもが入れ替わっている。このため話し合ったことが次へつながらず、毎年同じ議題の繰り返しのようなことが起きている。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>低学年の児童が、毎年同じことの繰り返しであっても、自分たちで考え、話し合い、成長していく姿には効果を感じているが、自分たちが児童館で何かをしたい、こういう児童館にしていきたいという話し合いに迄深めることができないでいる。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>低学年児童が進級しても引き続き来館してくれると、高学年児童の単なる遊び場ではなく、自主自立と主体性を発揮できる場になると感じる。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">低学年だけでなく、高学年にも魅力ある施設づくりが重要</p>
<p>活動写真</p>	

児童館のプロフィール

<p>児童館名</p>	<p>大田区立本蒲田児童館</p>
<p>運営主体</p>	<p>NPO法人ワーカーズコープ</p>
<p>所在地・電話番号</p>	<p>東京都大田区蒲田一丁目4番23号 電話03-3736-3217</p>
<p>開館日・時間・休館日</p>	<p>日曜、祝日、年末年始を除く 9:00~17:00</p>